

《新型コロナウイルス（COVID-19）感染症対策》

「大会運営マニュアル」

一般社団法人関東大学バスケットボール連盟

今般、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、感染者及びその濃厚接触者の方々に関する誹謗中傷や個人的な憶測に基づく情報が拡散されるなどの行為が見受けられます。

新型コロナウイルス感染症は誰もが罹患する可能性のある感染症です。感染や濃厚接触したことで差別されるという状況は、感染者を傷つける他、周囲の方々にも大きな影響を及ぼす恐れがあります。感染者に対する差別や誹謗中傷、個人的な憶測に基づく情報の拡散、感染した個人や学校を特定して非難することなどは絶対に行わないでください。

本マニュアルは、このような状況下において参加者全員で協力し合い、安全に大会を行うためのマニュアルです。一人ひとりがマニュアルを守り、冷静な行動を心掛け、記憶に残る大会をつくりましょう。

※このマニュアルは 2020 年 10 月 16 日時点のものです。引き続き新型コロナウイルス感染症および社会情勢等を踏まえて協議を続けて参りますので、内容が変更になる場合がございます。

【対象事業】 本連盟主催大会

【大会開催前】

- 「新型コロナウイルス（COVID - 19）感染症対策チーム」
（以下、対策チーム）
 - ・新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の「陽性者」および「濃厚接触者」発生時における、大会開催・継続可否および大会参加可否の判断（図 4, 5 参照）
 - ・緊急時の対応
 - ・理事長を責任者として、副理事長、総務部長、医科学部長、競技部長、審判副部長、広報部長で構成
 - ・医科学部長を窓口、大会参加可否等に付いての相談を、各チームの「新型コロナウイルス感染症対策責任者」（以下、責任者）から、「対策チーム」宛のラインで受け付ける
- 参加者および人数（1 会場当たり）の把握ならびに来場可否
 - ・運営スタッフとして、本連盟理事、学生役員、必要に応じて、各チーム部長、監督またはコーチ（5 名以内）
 - ・出場チームのスタッフおよび選手（30 名以内）（以下、来場メンバー）
 - ※うちスカウティング 1 名以内、コンディショニングスタッフ 2 名以内、チームカメラマン 1 名以内
 - ・審判員（1 試合あたり 3 名以内）
 - ・報道関係者（1 社あたり、カメラマン 1 名以内、ペン記者 1 名以内）
 - ・TV 関係者（広報部に申請のあった人）
 - ・協賛企業関係者（渉外部に申請のあった人）
 - ・各会場の「参加者名簿、エントリーシート」を作成

- ・本連盟理事、学生役員、報道関係者、TV 関係者、協賛企業関係者、スカウティングの ID 作成
- ・無観客開催で、OB、父母の入場も不可とする

➤ チームスタッフおよび選手の体調確認（対策チーム）

- ・各チームは適切な感染症対策を講じた上で、以下を行う
- ・各チームは「感染症対策責任者（以下、責任者）」を設置する

※責任者 1 名、責任者不在時の「責任者代理」2 名

- ・各チームスタッフおよび選手は、「行動記録」（様式は問わないが、図 6 参照）を作成し保管する

※行動記録の提出は求めないが、万が一の際に備えて各チーム作成し、保管すること

- ・各チームスタッフおよび選手は、毎日の体温と自覚症状の有無を責任者に報告する

報告内容は最低でも以下①～⑤の事項が網羅すること

（ONETAP SPORTS や図 7 を参照）

- ① 体温
- ② 倦怠感の有無
- ③ 咳の有無
- ④ 喉の違和感や痛み
- ⑤ 味覚・嗅覚の異常

- ・責任者は、チームスタッフおよび選手全員の報告を集計し保管する
- ・責任者は、各チームの試合前日 12:00（正午）までに、来場メンバー（スタッフおよび選手 30 名以内）の全員の、試合 2 週間前から前日までの状態を〈Google フォーム〉を使用して「対策チーム」に報告する（フロー図 1 参照）
- ※本連盟からの Google フォームの連絡は公式ラインを用いて 1 週間前から 3 日前までに連絡する
- ・各チームの試合が 2 日以上連続して行われる場合も、来場メンバーの報告は最初の試合前日 12:00（正午）までの 1 回でよい
- ※ただし、2 日以上連続して試合がある場合で、2 日目以降に来場メンバーを変更したい時は、変更日の前日 20 時までに〈Google フォーム〉を使用して「対策チームに」報告し直す
- ・この場合も、来場メンバー（30 名以内）全員の報告を必要とする
- ・体調不良者はチーム活動から離脱させ、別メニューとする
（受診判断などは、フロー図 3 参照）

➤ 運営スタッフ、審判員、報道関係者、TV 関係者、協賛企業関係者の体調確認

◇全員が各自「行動記録」（図 6 参照）と、毎日の体温と自覚症状の有無を記録し保管する

◇運営スタッフ（連盟理事および学生役員）

- ・担当日の前日 12:00（正午）までに、担当日 2 週間前から前日までの状態を、対策チームの学生に報告する（報告方法は問わない）

◇審判員

- ・担当試合の前日 12:00（正午）までに、当該試合の 2 週間前から前日までの状態を、本連盟審判部に報告する（報告方法は審判部の指示に従う）
- ・審判部は、〈Google フォーム〉を使用して「対策チーム」に報告する

◇報道関係者、TV 関係者

- ・来場日の前日 12:00（正午）までに、来場日 2 週間前から前日までの状態を、本連盟広報部に報告する（報告方法は広報部の指示に従う）
- ・広報部は、〈Google フォーム〉を使用して「対策チーム」に報告する

◇協賛企業関係者

- ・ 来場日の前日 12:00（正午）までに、来場日 2 週間前から前日までの状態を、本連盟渉外部に報告する（報告方法は渉外部の指示に従う）
- ・ 渉外部は、〈Google フォーム〉を使用して「対策チーム」に報告する

➤ 「監督会議」

◇1～5 部別監督会議を実施し、監督・HC に「本マニュアル」を徹底する

【大会開催中】

（１）参加者の条件

- 新型コロナウイルス (COVID-19) 感染症の「陽性者」または「濃厚接触者」が発生した場合は、大会前、大会中、大会後に関わらず、直ちに「対策チーム」に報告する。
- 無理な来場は勇気を持って見合わせる
 - ・ 体調がよくない場合
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・ 過去 14 日間以内に渡航制限地域への渡航がある場合

（２）大会継続開催の可否

- 「対策チーム」が大会継続の可否を判断する
 - ・ 国、都県、地方自治体、国都道府県自治体、厚生労働省、文部科学省、国立感染症研究所、スポーツ庁、日本スポーツ協会、日本スポーツ振興センター、日本オリンピック協会、大学スポーツ協会、各大学等から新たな情報、方針、指針等が出された場合の判断
 - ・ 参加者に陽性者または濃厚接触者が出た場合の判断

（３）会場内

- 参加者は、原則常時マスク着用（各自持参）
- 可能な限りソーシャル（フィジカル）ディスタンス（2m）を保つ
- 大きな声での会話、握手、抱擁などを行わない
- 会場内の動線は、可能な限り一方通行にする
- 可能な限り窓開け換気を行う

（４）受付

- 3 名（理事 2 名、学生役員 1 名）
- 非接触型体温計機能付き顔認証システム、マスク、ペーパータオル、手指消毒用ボトル設置
- 対応フロー
 - ・ 責任者は試合当日朝の、来場メンバーの体調報告を集計し各チーム入場時間（1 試合目のチーム 1 時間 30 分前、それ以降のチームは 2 時間 30 分前）までに速やかに〈Google フォーム〉を使用して「対策チームに」報告し、受付時に責任者である旨を申し出たうえで、申告内容に関して確認し署名する
※ただし、責任者が学生である場合には大会終了後に連盟が作成する報告書を大学側に提出し捺印をもらうこと（図 1,3 参照）
 - ・ 入場者全員の ID を「参加者名簿」と照合する
 - ・ 参加者は各会場受付で ID 提示と検温の上、当日の体調を申告する（図 3 参照）
 - ・ 顔認証（体温測定）または非接触型体温計等により、入場者全員の検温を行う

※入場時に顔認証を行った場合は、退場時も実施する

- ・検温で 37.5℃以上の者、体調不良を訴えた者、必要と思われる者等に、接触型体温計と問診票による確認を行い、医科学部長に参加可否の判断を仰ぐ
- ・入口と出口は一方通行にする
- ・マスクは各自持参とするが、忘れた参加者には、企業名または大学名および氏名を確認のうえマスクを支給する
- ・入場が認められたものは役員の指示に従い手指消毒をする

(5) 更衣室

➤ チーム

- ・原則として、試合前の着替えは観客席を使用する
- ・観客席使用時間は、原則として、各チーム試合開始 2 時間前（第 1 試合の場合は 1 時間 30 分前）から試合終了後 1 時間以内とする
- ・更衣室及びシャワールームを使用する場合は、当該会場の使用規則等及び学連役員の指示に従う
- ・試合後の更衣室およびシャワールーム使用時間は、1 チーム当たり 1 時間を目途とする
- ・2 チームが同じ更衣室およびシャワールームを使用する場合は、ベンチ向かって右側のチームから使用する
- ・責任者は、更衣室内、シャワーエリア内が密にならないよう配慮する
- ・更衣室内はシャワー使用時以外マスクを着用し、タオル、飲料ボトル等の共用は禁止する
- ・更衣室使用の前後に手指消毒を徹底する

➤ 審判

- ・既存更衣室を使用する
- ・更衣室使用は、当該試合開始 2 時間前から当該試合終了後 1 時間までとする
- ・更衣室が密にならないよう各自配慮する
- ・更衣室滞在時間を出来るだけ減らすよう配慮する
- ・更衣室内は、シャワー使用時以外マスク着用
- ・タオル、飲料ボトル等の共用禁止
- ・更衣室使用の前後に手指消毒を徹底する

(6) 控室

➤ 理事、学生役員、報道関係者

- ・1 室の同時滞在人数を原則 5 名以下とする
- ・滞在制限人数を入口に張り出し、制限人数を厳守する
- ・使用者は、退室都度消毒を実施する
- ・除菌スプレーボトル、ペーパータオルを設置
- ・理事、学生役員、報道関係者、TV 関係者、協賛企業関係者は、控室の使用および会場内移動を必要最低限に抑える

(7) トイレ

➤ 各会場の状況を確認

- ・必要に応じて、液体石鹸を設置する

(8) コート入口、廊下等の導線、本部席

- 各会場の状況を確認
 - ・動線は可能な限り一方通行とする
 - ・必要に応じて、手指消毒用ボトルを設置する

(9) コート運営

- 本部席、報道席、TO 席、ベンチ席は、座席の間隔を原則 1 m 以上空ける
- 本部席は、会場の状況により密にならない場所に設置する
- 報道席は、サイドラインまたはエンドライン後方に設ける
- TO 席の机は、横 2 台または 1 台ずつ縦 2 列
 - ・TO はフェイスガードおよびマスクを着用
 - ・スコアシート記入用のペンの貸し出しは行わない為、各チームで用意すること
- フロアーモップ担当席はエンドライン側とする
- 担当試合の TOFW 終了後は役員の指示に従い、消毒作業を行う
- ベンチは前後 2 列を可とし、後方に交代選手のクールダウンスペースを設ける
- 各会場の状況に応じて、可能な限りの換気対策を行う
- 本部席に、手指消毒用ボトル、除菌スプレーボトル、ペーパータオル、フェイスシールド、マスク、ゴム手袋、ビニールエプロン、接触型体温計（体調不良者用）を設置

(10) 試合前の対応

- 試合数
 - ・公共体育館等、十分なスペースが取れる会場「1 コート 4 試合以内」
 - ・大学体育館等、十分なスペースが取れない会場「1 コート 3 試合以内」
- 1 試合の所要時間を 2 時間と想定する
- チームスタッフ選手、審判の会場入りは、1 試合目のチームは 1 時間 30 分前、それ以降は試合開始 2 時間 30 分前からとする
 - ・チームスタッフ選手 30 名のうち、スカウティングは 1 名以内とする
 - ・スカウティングは自チームの試合のみとする
- チームの更衣室使用時間
 - ・着替えを更衣室で行う場合は、当該試合開始 2 時間前から試合終了後 1 時間以内
- アップ場所は、観客席通路等を活用して従来よりも広めにする
- アップ中の選手・審判はマスクをしなくても良い
- クールダウンは次チームアップと重ならないよう配慮する
- 物の受け渡しや媒介などの際には前後で手指消毒を徹底すること

(11) 試合中の対応

- コート上およびクールダウンスペースの選手、審判以外は原則マスク着用（チームスタッフ、ベンチメンバー、TO、フロアーモップ）
- 飲料ボトル、筆記用具等の共用は原則禁止する
- 物の受け渡しや媒介などの際には前後で手指消毒を徹底すること
- 選手の不要な密集、ハイタッチ、握手、抱擁は行わない
 - ・接触した場合は出来る限り速やかに手指消毒を実施

- ハーフタイム 10 分（通常通り）
 - 試合間隔 20 分以上（通常 10 分）
 - 交代した選手は手指消毒の後、呼吸が落ち着くまでベンチ後方のクールダウンスペースで待機
 - ハーフタイム
 - ・審判、TO、チームスタッフおよび選手は、手指消毒実施
 - ・ミーティングはコート脇など密にならない場所で行実施
- ※ボール拭き上げは劣化の観点から推奨されていない（molten 社もリリース）

（１２）試合後の対応

- 試合終了後の挨拶はセンターライン上のみ
- 両チーム選手のタッチは行わず、両チーム、審判、TO は速やかにコートから離れる
- 試合後ミーティングはダウン場など密にならない場所で行実施
 - ※更衣室でのミーティングは不可
- 試合後の手指衛生を徹底する
- 試合終了後、感染対策に十分留意した上で、それぞれのベンチの拭上消毒はベンチを使用したチームが行い、TO 席 FW 席の拭き上げを試合の TO・FW を担当したメンバーが行う
- ベンチ拭上消毒の実施（各チーム）
 - ・消毒実施者は、マスク、手袋、フェイスシールド、ビニールエプロンを装着する（マスク、手袋、フェイスシールド、ビニールエプロンは連盟が手配）
 - ・消毒は、アルコールとペーパータオルによる拭き上げを十分に行う（アルコールとペーパータオルは連盟が手配）
 - ・マスク、手袋、フェイスシールド、ビニールエプロン着脱の前後には、手指消毒および衛生を徹底して行う
- ベンチの拭き上げは 2 人 1 組で行う
- 次の試合のチームスタッフ、選手、審判、TO は、拭上消毒終了後にコートに入る
 - ※次の試合のチームに関しては拭上消毒後、役員がアップ場へ呼びに行くため、それより前にコートに入場しないこと
- 試合後のシャワーは感染防止に有効だが、責任者および使用者は密にならないよう配慮する
- 各チーム試合終了後の観戦は不可とし、チーム関係者、審判、TO は、原則として当該試合終了後 1 時間以内に会場から退出する
- 閉会式または表彰式を行う場合は、原則として、1～3 部は各部上位 4 チーム、4・5 部は各ブロック 1 位のチームより各 1 名が出席する

2020 年 7 月 20 日作成、2020 年 8 月 20 日改定、2020 年 9 月 14 日改定、2020 年 9 月 30 日改定、
2020 年 10 月 5 日改定、2020 年 10 月 16 日改定

<引用文献>

1. Quilliam RS, Weidmann M, Moresco V, Purshouse H, O'Hara Z, Oliver DM. COVID-19: The environmental implications of shedding SARS-CoV-2 in human faeces. *Environ Int.* 2020;140:105790.
2. Wölfel R, Corman VM, Guggemos W, et al. Virological assessment of hospitalized patients with COVID-2019. *Nature.* 2020;581(7809):465-469.

<参考>

厚生労働省：新型コロナウイルス感染症 診療の手引き 第 3 版

<https://www.mhlw.go.jp/content/000668291.pdf>

(Accessed by 9th/September/2020)

厚生労働省: 新型コロナウイルス感染症について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

(Accessed by 25th/June/2020)

国立感染症研究所: 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)関連情報

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov.html>

(Accessed by 25th/June/2020)

UNIVAS: 新型コロナウイルス感染症対策としての「UNIVAS 大学スポーツ活動再開ガイドライン」(2020.6.18 第1版)

<https://www.univas.jp/uploads/2020/06/e1958ea00fdcf640b5e18bbf31eac511.pdf>

(Accessed by 26th/June/2020)

公益財団法人日本バスケットボール協会: バスケットボール活動再開に向けたガイドライン第1版

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/JBA_Guaideine_20200608.pdf

(Accessed by 23th/June/2020)

公益財団法人日本バスケットボール協会: JBA バスケットボール活動再開に向けたガイドライン(手引き) 第1版

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/JBA_Guaideline_tebiki_20200608.pdf

(Accessed by 22th/June/2020)

公益財団法人日本バスケットボール協会: 新型コロナウイルス対応チェックリスト

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/JBA_CheckList_Data_20200608.xlsx

(Accessed by 23th/June/2020)

The International Basketball Federation: RETURN TO BASKETBALL FIBA COVID-19 RESTART GUIDELINES FOR NATIONAL FEDERATIONS

<https://www.fiba.basketball/documents/restart-guidelines-for-national-federations-en>

(Accessed by 23th/June/2020)

The International Basketball Federation: COVID-19 Basketball Risk Assessment and Mitigation Checklist 1.0

<http://fiba.basketball/documents/risk-assessment-mitigation-checklist>

(Accessed by 23th/June/2020)

World Health Organization: Coronavirus disease (COVID-19) technical guidance: Points of entry and mass gatherings

<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/technical-guidance/points-of-entry-and-mass-gatherings>

(Accessed by 23th/June/2020)

World Health Organization: Considerations for sports federations/sport event organizers when planning mass gatherings in the context of COVID-19: interim guidance

<https://www.who.int/publications/i/item/considerations-for-sports-federations-sports-event-organizers-when-planning-mass-gatherings-in-the-context-of-covid-19-interim-guidance>

(Accessed by 23th/June/2020)

World Health Organization: Public Health for Mass Gatherings: Key Considerations

https://apps.who.int/iris/bitstream/handle/10665/162109/WHO_HSE_GCR_2015.5_eng.pdf?sequence=1

(Accessed by 23th/June/2020)